

一社) 北海道介護福祉士会 札幌支部 研修会 報告

令和3年度第4回 研修会

「LIFEの概要と介護福祉士の役割」

～LIFEを「自分たちのモノ・カタチ」にするために～

日時 令和4年3月12日(土) 10:30~12:00

講師 神内 秀之介 氏 ふくしのよろずや神内商店合同会社 代表

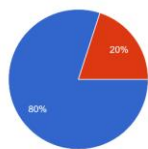


ふくしやふくしみたいなお話を聞きます

「専門職は多職種協働でもあり、一般の方への説明能力も必要で、エビデンスをしっかりと理解して証明するために、LIFEは数値化、見える化しながらの時代を見据えているものかも！」スンとした趣そのセンスの良さも、介護を知り尽くしてきた講師は、業務ではなく自立尊厳のための必要な支援を解いて話してくださいました。明日から取り組みたくなるヒントをいただいて、道内各地から参加者皆さまのアンケートをまとめました。受講された皆様もこのたびはご参加ありがとうございます。(干場)

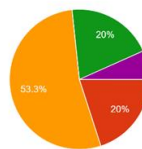


今回のZOOM研修会はどうでしたか
15件の回答



● 良かった、期待以上
● 普通、期待通り
● 悪かった、期待外

年代を教えてください
15件の回答



● 20代、20代以下
● 30代
● 40代
● 50代
● 60代以上

Q 明日使いたい内容はありましたか

- ・実際にLIFEを使っているので、より活用していきたいと思いました。フィードバック活用について。
- ・ライフの入力(評価)する際今回の研修で聞いた事を参考にしたいと思いました
- ・介護士の専門性と、それに伴うライフの必要性。スタッフ単位ではまだまだライフの存在は浸透していませんが、今行なっているケアにはエビデンスがあり、それが利用者の尊厳や自立支援を支えている事。そこに優位性がある事に自信を持ってもらいケアの質として評価し、スタッフへの理解や喜びにも繋げていきたいなと思いました。もちろん利用者にも。
- ・LIFE運用や加算をとる根拠を伝えていき、LIFEの活用の方法を検討していきたいです
- ・LIFEの活用方法
- ・数値で伝える工夫
- ・定量的な経過観察という考え方
- ・何となくでなくエビデンスのもった介護
- ・今日は勉強になりました。そして、自分の浅い知識に気づき反省も出来ました。今年度4月よりLIFEを活用する為、今日学んだ事を忘れず取り掛かりたいと思います。
- ・LIFEも介護福祉士も根拠に基づいたケアの実践ということを忘れずに、ムラや無駄も大事にしたいと思いました。
- ・資料を読む！職場に伝える！
- ・未来投資会議での課題と、現場の課題との格差
- ・見える介護頑張りたいと思います。
- ・定量的な分析を現場に伝えていきたいです
- ・在宅介護なので、厚労省から届いたLIFEの箱を開けていませんでした… 今日開いたのでここからです！